



横浜市立相沢小学校

4月号 R3.4.7



学校 HP QR コード

# 学校だより

ともに

校長 野口 みか子

今年度本校に着任いたしました野口みか子と申します。教職員、保護者、地域の方々とともに子どもたちの未来を拓く教育活動を創って参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

昨年度1年間は、コロナウイルス感染防止に努める毎日でした。コロナのために、これまでとは異なる生活が強いられることも多くあり、さまざまな不安を抱える日々でもありました。しかし、一方では“当たり前とは何か”“今をどう生きるか”“変わってはいけないことは何か”とこれまでの生き方や考え、大切なこととは何かと振り返り、自分のあり方について思いや考えを深める一年にもなりました。そして、今を生きる子どもたちにとって今しなければならぬことは何かと熟考も重ねました。

本校では今年度も「学びあい 認め合い 支えあい 夢をはぐくむ あいざわっ子」を目標として、ともに育ち合うことを柱として教育活動を充実させていきます。

そのためには、子どもたち同士が多様な人とのかかわりあいを通して、互いの気持ちや考えを分かろうとして自分自身を見つめ、自己成長を図っていく＝自分づくり体験が欠かせません。分かり合うまでには、ともに多様な体験・経験を積み、楽しさや苦しさ、悔しさや達成感などの感情を共有することが必要です。そして、多くのつまづきを体験し、つまづきから立ち上がり、人とのかかわり方を修正する経験を積んでいきます。自己成長のためにどうしても必要だから、自然と子どもたちはともに遊び、けんかし、仲直りするのです。子どもたちの成長のために必要な“ともに”を多様に経験し、自ら考え、自ら自分の夢を実現させる力を伸ばしていきたいと思っています。

経験を通して多様な出来事に柔軟に応じていく力をはぐくむためには、学校教職員と保護者の方々、地域の方々の「ともに」が欠かせません。子どもたちのつまづきを成長につなげるため、丁寧に連絡を取り合いながら、一人ひとりの子どもたちの理解を深め、ともに悩み、ともに望ましい成長の姿を求めて子育てをしていきたいと思えます。

コロナ禍に改めて気づかされた大切なことの一つに「人はつながりの中で生きている」があります。今だからこそ「ともに」を大切にして皆様とともに教職員一同、心を合わせて相沢の地を“ふるさと”とする伸びやかな「あいざわっ子」を育てて参ります。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



**学びあい 認めあい 支えあい**  
**夢をはぐくむ あいざわっ子**